

産地リーディングサポーターの委嘱状交付式 及び農家巡回出発式が行われました！

6月29日に、新岩手農業協同組合久慈営農経済センター主催による産地リーディングサポーターの委嘱状交付式が行われ、今回は6名に委嘱状が手渡されました。交付式後、農家巡回出発式が行われ、続いて、洋野町の二ツ屋集荷場に移動し、ほうれんそうと菌床しいたけの出荷品質検査を実施しました。

産地リーディングサポーターとは、自らの旺盛な生産活動によって産地を先導するとともに、卓越した技術と経営感覚により、周辺農家や新規栽培農家等への指導・支援を通じて産地の維持・拡大に貢献していただいているものです。

出荷品質検査では、集荷場に搬入されたほうれんそうや菌床しいたけの箱を開封し、チェックリストに照らし合わせながら、産地リーディングサポーター同士で出荷規格を確認し合う様子が見られました。今回の検査結果を基に、管内の農家に対して指導を行う予定です。

今年度は4回の農家指導巡回を予定しており、普及センターも産地リーディングサポーターと連携し、引き続き産地の維持・拡大に向けた支援を行っていきます。



委嘱状交付式の集合写真



出荷品質検査の様子